

(お知らせ)

令和8年1月  
京都市 まち再生・創造推進室

だいが me アートワークショップ

## 「KIOSK（キオスク）屋台をみんなで作ってみよう！」



### 【概要】

●日時：2026年1月31日（土）13:30～16:00（受付開始：13:15）

●場所：パセオ・ダイゴロー西館 2F アトリウム（地下鉄醍醐駅すぐ）

●内容：木材を使った工作ワークショップ

○だいが me アートと講師（下寺 孝典 / TAIYA）の活動紹介

○『箱モジュール』をつかって、重ねて、KIOSK（キオスク）屋台にしよう！

アーティストの監修のもと、事前にカットした木材を  
クギやビス（ネジ）を使って参加者が組み立てます。

（金づちやインパクトドライバーを使用します。）

『箱モジュール』は、いくつか組み合わせることで  
屋台やイス、テーブルになります。

○この屋台の使い方、やってみたいことを考えてみよう！

※17時から参加者やアーティストとの交流会あり

●対象：工作やものづくりに興味がある子ども（小学3年生～中学3年生まで）

※小学生は原則として保護者同伴

●定員：10組程度【要事前予約】

※応募多数の場合は抽選（申し込み期限：1月28日（水）まで）

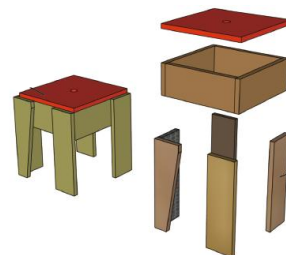
（抽選結果はメールでお知らせします。）

●参加費：無料

お申し込みはこちら→



参加申し込みフォーム



箱モジュールのイメージ

## ●講師（アーティスト）プロフィール



下寺 孝典（しもでら たかのり）：屋台建築家／キオスク制作

1994 年広島県呉市生まれ。京都芸術大学大学院修了後、TAIYA として活動。

屋台を軸にリサーチから設計、デザイン、制作を行っている。

また、都市空間で自作の屋台を引きながら研究と実践を行っている。

## ●主催：京都市

企画・運営：株式会社マガザン

## ●お問合せ先：

○京都市都市計画局まち再生・創造推進室（担当：尾崎、二木、福原）

TEL：075-222-3508

○当日連絡先（イベントについて）：株式会社マガザン（担当：松本）

mail: [editorial@magasinn.xyz](mailto:editorial@magasinn.xyz)

## ●趣旨：

京都市では、地域の魅力やポテンシャルを最大限活かし、あらゆる世代がワクワクするような山科・醍醐を地域の皆様と目指すため、地域活性化プロジェクト「meet us（ミーツ）山科-醍醐」を進めています。

その取組の一環として、京都で活躍する若手芸術家と共に、醍醐地域の公共空間をアートで彩る取組「だいがめアート（Daigo meets Art）」を実施しています。

この度、参加アーティストの下寺 孝典さん / TAIYA とともに、だいがめアートオリジナルの屋台を制作するワークショップを開催します。

コーヒースタンドやバーになったり、おでん屋台になったり、工作する場所になったり…。だいがめアートをさまざまな人たちの集まる場にするための、屋台をみんなでいっしょにつくりましょう！



meet us 山科-醍醐  
Instagram



だいがめアート  
Instagram